

令和4年における木質粒状燃料（木質ペレット）の生産量等について

1 木質粒状燃料の生産量の公表について

農林水産省及び林野庁は、毎年、特用林産物の主要な品目について生産量等の調査（特用林産物生産統計調査）を行い、生産動向を公表しています。同調査のうち、「木質粒状燃料」の生産量等についてまとめたものです。

2 木質粒状燃料の生産動向について

令和4年における木質粒状燃料の生産量は15.8万トンで、対前年比101.4%となりました。

また、工場数は136工場で、前年から2工場の減少となりました。

用途は、燃料用がほとんどを占め、15.0万トンとなりました。

また、原料は、丸太・林地残材が7.7万トン、製材工場等残材が5.5万トン、建設発生木材が1.9万トンとなりました。

詳細は添付資料を御覧ください。

<添付資料>

別添1 木質粒状燃料の用途別生産量内訳等

別添2 木質粒状燃料の原料入手区分別生産量及び含水率

別添3 丸太・林地残材から生産した樹種別生産量

参考資料

1. 国内の木質粒状燃料（木質ペレット）生産量及び工場数の推移
2. 木質ペレットの輸入量の推移
3. PKSの輸入量の推移

（※PKSについては、令和3年までは関税品目コード2306.60.000のみの数量としていたが、今回の集計より1404.90.200を含めた数量とした。）

【お問合せ先】

林政部木材利用課

代表：03-3502-8111（内線6121）

ダイヤルイン：03-6744-2297

別添 1

木質粒状燃料の用途別生産量内訳等

木質粒状燃料

(単位：生産量＝トン、生産者数＝人、工場数＝工場)

都道府県	生産量	用途別生産量内訳				生産基盤	
		工業用	燃料用	農業用	その他	生産者数	工場数
01北海道	14,356.5	-	14,345.5	-	11.0	50	17
02青森	1,617.0	-	1,617.0	-	-	11	3
03岩手	5,587.9	-	1,997.7	3,590.2	-	11	4
04宮城	1,360.7	-	1,360.7	-	-	7	4
05秋田	6,317.0	-	6,317.0	-	-	13	6
06山形	3,564.4	-	3,564.4	-	-	9	6
07福島	15,331.5	26.0	15,305.5	-	-	22	4
08茨城	1,294.8	-	1,294.8	-	-	12	4
09栃木	-	-	-	-	-	-	-
10群馬	1,319.0	-	1,319.0	-	-	6	3
11埼玉	292.7	-	256.7	-	36.0	5	2
12千葉	-	-	-	-	-	-	-
13東京	0.5	-	0.5	-	-	2	1
14神奈川	-	-	-	-	-	-	-
15新潟	2,866.3	-	2,799.4	-	66.9	26	7
16富山	1,480.2	-	1,480.2	-	-	8	3
17石川	821.7	-	403.7	-	418.0	9	6
18福井	1,184.1	-	1,184.1	-	-	5	3
19山梨	1,718.7	-	1,718.7	-	-	7	4
20長野	5,438.0	-	5,438.0	-	-	11	4
21岐阜	1,459.0	-	1,334.4	-	124.6	10	5
22静岡	1,497.0	-	1,497.0	-	-	5	1
23愛知	85.0	-	85.0	-	-	2	1
24三重	114.4	-	112.1	-	2.3	2	1
25滋賀	80.3	-	80.3	-	-	5	2
26京都	x	x	x	x	-	4	2
27大阪	-	-	-	-	-	-	-
28兵庫	324.6	-	324.6	-	-	13	3
29奈良	3,853.8	-	3,853.8	-	-	5	3
30和歌山	9.5	-	9.5	-	-	3	2
31鳥取	-	-	-	-	-	-	-
32島根	169.8	-	169.8	-	-	4	2
33岡山	23,514.1	x	22,684.9	x	171.0	13	3
34広島	109.4	-	109.4	-	-	3	3
35山口	x	-	x	-	-	4	2
36徳島	624.0	-	613.0	6.0	5.0	10	5
37香川	-	-	-	-	-	-	-
38愛媛	8,576.7	-	6,888.1	-	1,688.6	7	3
39高知	4,823.0	-	4,823.0	-	-	9	5
40福岡	28.3	-	28.3	-	-	4	1
41佐賀	50.0	-	50.0	-	-	1	1
42長崎	-	-	-	-	-	-	-
43熊本	369.6	-	369.6	-	-	6	3
44大分	-	-	-	-	-	-	-
45宮崎	27,823.7	-	27,823.7	-	-	44	6
46鹿児島	-	-	-	-	-	-	-
47沖縄	x	-	x	-	-	19	1
R4合計	158,046.2	780.5	150,629.9	4,112.3	2,523.4	387	136
R3実績	155,836.4	-	149,478.8	4,164.5	2,193.2	409	138
対前年比	101.4%	-	100.8%	98.7%	115.1%	94.6%	98.6%

(注1) 端数処理の関係上、各項目の数値の和が合計値と一致しないことがある。

(注2) 調査対象数が2工場以下の都道府県については、調査結果の秘密保護の観点から、「x」表示としている場合がある。

別添 2

木質粒状燃料の原料入手区分別生産量及び含水率

都道府県	計 トン	丸太・ 林地残材 トン	製材工場 等残材 トン	建設発生 木 材 トン	その他 トン	含水率 %
01北海道	14,356.5	13,511.5	845.1	-	-	7
02青森	1,617.0	952.6	518.2	146.2	-	9
03岩手	5,587.9	-	5,587.9	-	-	14
04宮城	1,360.7	-	1,360.7	-	-	7
05秋田	6,317.0	-	6,317.0	-	-	10
06山形	3,564.4	3,064.4	500.0	-	-	9
07福島	15,331.5	15,331.5	-	-	-	21
08茨城	1,294.8	1,120.8	30.0	144.0	-	10
09栃木	-	-	-	-	-	-
10群馬	1,319.0	1,237.0	76.0	6.0	-	10
11埼玉	292.7	36.0	256.7	-	-	14
12千葉	-	-	-	-	-	-
13東京	0.5	-	0.5	-	-	10
14神奈川	-	-	-	-	-	-
15新潟	2,866.3	2,650.6	215.7	-	-	8
16富山	1,480.2	1,292.2	188.0	-	-	10
17石川	821.7	55.0	755.7	11.0	-	11
18福井	1,184.1	23.8	994.0	-	166.2	10
19山梨	1,718.7	823.7	895.0	-	-	8
20長野	5,438.0	4,932.7	505.3	-	-	7
21岐阜	1,459.0	186.6	1,272.5	-	-	9
22静岡	1,497.0	1,497.0	-	-	-	7
23愛知	85.0	-	85.0	-	-	10
24三重	114.4	50.6	63.8	-	-	8
25滋賀	80.3	-	x	x	-	14
26京都	x	x	x	-	-	x
27大阪	-	-	-	-	-	-
28兵庫	324.6	82.9	4.2	237.5	-	10
29奈良	3,853.8	49.0	3,804.8	-	-	9
30和歌山	9.5	-	9.4	-	0.1	16
31鳥取	-	-	-	-	-	-
32島根	169.8	6.6	163.2	-	-	12
33岡山	23,514.1	10.2	23,503.9	-	-	6
34広島	109.4	3.4	106.0	-	-	8
35山口	x	x	x	-	-	x
36徳島	624.0	30.0	494.0	-	100.0	7
37香川	-	-	-	-	-	-
38愛媛	8,576.7	8,151.1	425.6	-	-	11
39高知	4,823.0	1,807.8	3,015.2	-	-	10
40福岡	28.3	-	28.3	-	-	8
41佐賀	50.0	50.0	-	-	-	10
42長崎	-	-	-	-	-	-
43熊本	369.6	-	328.8	40.8	-	10
44大分	-	-	-	-	-	-
45宮崎	27,823.7	18,949.0	2,229.0	-	6,645.7	10
46鹿児島	-	-	-	-	-	-
47沖縄	x	-	-	x	-	x
R4合計	158,046.2	76,918.8	55,214.4	19,001.1	6,912.0	-
R3実績	155,836.4	76,351.6	56,835.9	20,759.9	1,889.2	
対前年比	101.4%	100.7%	97.1%	91.5%	365.9%	

(注1) 端数処理の関係上、各項目の数値の和が合計値と一致しないことがある。

(注2) 調査対象数が2工場以下の都道府県については、調査結果の秘密保護の観点から、「x」表示としている場合がある。

別添 3

(木質粒状燃料) 丸太・林地残材から生産した樹種別生産量

都道府県	樹種	生産量 トン	樹種	生産量 トン	樹種	生産量 トン	樹種	生産量 トン	生産量 計 トン
01北海道		-			マツ	13,508.4	その他	3.1	13,511.5
02青森	スギ	650.8				-	その他	301.8	952.6
03岩手		-		-		-		-	-
04宮城		-		-		-		-	-
05秋田		-		-		-		-	-
06山形	スギ	312.3		-	マツ	2,748.2	その他	3.9	3,064.4
07福島	スギ	15,131.5		-	マツ	200.0		-	15,331.5
08茨城	スギ	723.6	ヒノキ	332.6	マツ	10.0	その他	54.6	1,120.8
09栃木		-		-		-		-	-
10群馬	スギ	255.0		-	マツ	535.0	その他	447.0	1,237.0
11埼玉		-		-		-	その他	36.0	36.0
12千葉		-		-		-		-	-
13東京		-		-		-		-	-
14神奈川		-		-		-		-	-
15新潟	スギ	2,650.6		-		-		-	2,650.6
16富山	スギ	1,292.2		-		-		-	1,292.2
17石川	スギ	30.0	ヒノキ	5.0	マツ	20.0		-	55.0
18福井	スギ	23.8		-		-		-	23.8
19山梨	スギ	95.5	ヒノキ	95.5	マツ	489.5	その他	143.2	823.7
20長野	スギ	638.8	ヒノキ	38.8	マツ	4,255.1		-	4,932.7
21岐阜	スギ	74.6	ヒノキ	111.9		-		-	186.6
22静岡	スギ	499.0	ヒノキ	998.0		-		-	1,497.0
23愛知		-		-		-		-	-
24三重	スギ	25.0	ヒノキ	25.0	マツ	0.6		-	50.6
25滋賀		-		-		-		-	-
26京都	スギ	x	ヒノキ	x		-	その他	x	x
27大阪		-		-		-		-	-
28兵庫	スギ	33.2	ヒノキ	x	マツ	4.1	その他	x	82.9
29奈良		-		-		-	その他	49.0	49.0
30和歌山		-		-		-		-	-
31鳥取		-		-		-		-	-
32島根	スギ	6.6		-		-	その他	10.2	10.2
33岡山		-		-		-	その他	3.4	3.4
34広島		-		-		-		-	-
35山口	スギ	x	ヒノキ	x		-		-	x
36徳島	スギ	30.0		-		-		-	30.0
37香川		-		-		-		-	-
38愛媛	スギ	6,686.4	ヒノキ	1,464.7		-		-	8,151.1
39高知	スギ	1,332.6	ヒノキ	475.2		-		-	1,807.8
40福岡		-		-		-		-	-
41佐賀	スギ	45.0	ヒノキ	5.0		-		-	50.0
42長崎		-		-		-		-	-
43熊本		-		-		-		-	-
44大分		-		-		-		-	-
45宮崎	スギ	15,618.5	ヒノキ	3,330.5		-		-	18,949.0
46鹿児島		-		-		-		-	-
47沖縄		-		-		-		-	-
R4合計		46,923.2		7,146.3		21,770.9		1,078.3	76,918.8
R3実績	スギ	46,580.5	ヒノキ	6,954.1	マツ	21,741.7	その他	1,075.4	76,351.6
対前年比		100.7%		102.8%		100.1%		100.3%	100.7%

(注1) 端数処理の関係上、各項目の数値の和が合計値と一致しないことがある。

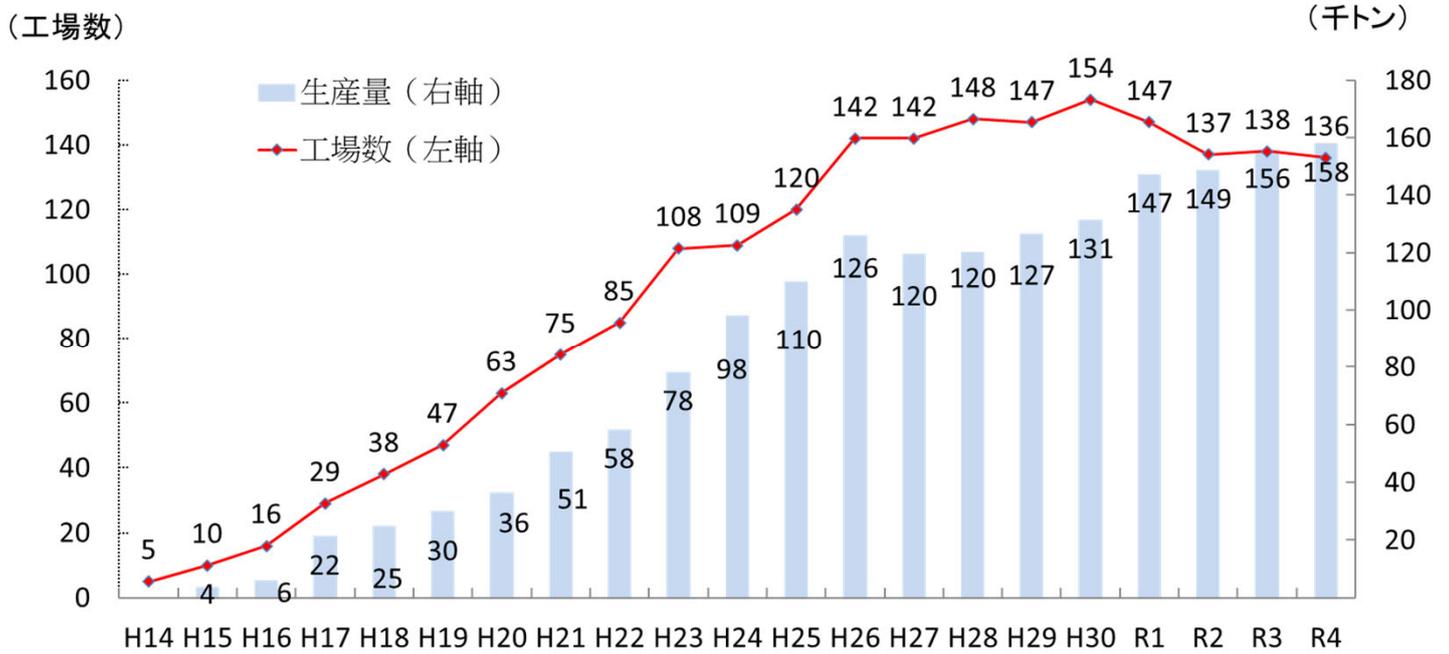
(注2) 「丸太・林地残材から生産した樹種別生産量」について、複数の樹種を1項目で回答している場合は、主たる樹種へ計上している。

(注3) 調査対象数が2工場以下の都道府県については、調査結果の秘密保護の観点から、「x」表示としている場合がある。

【参考資料】

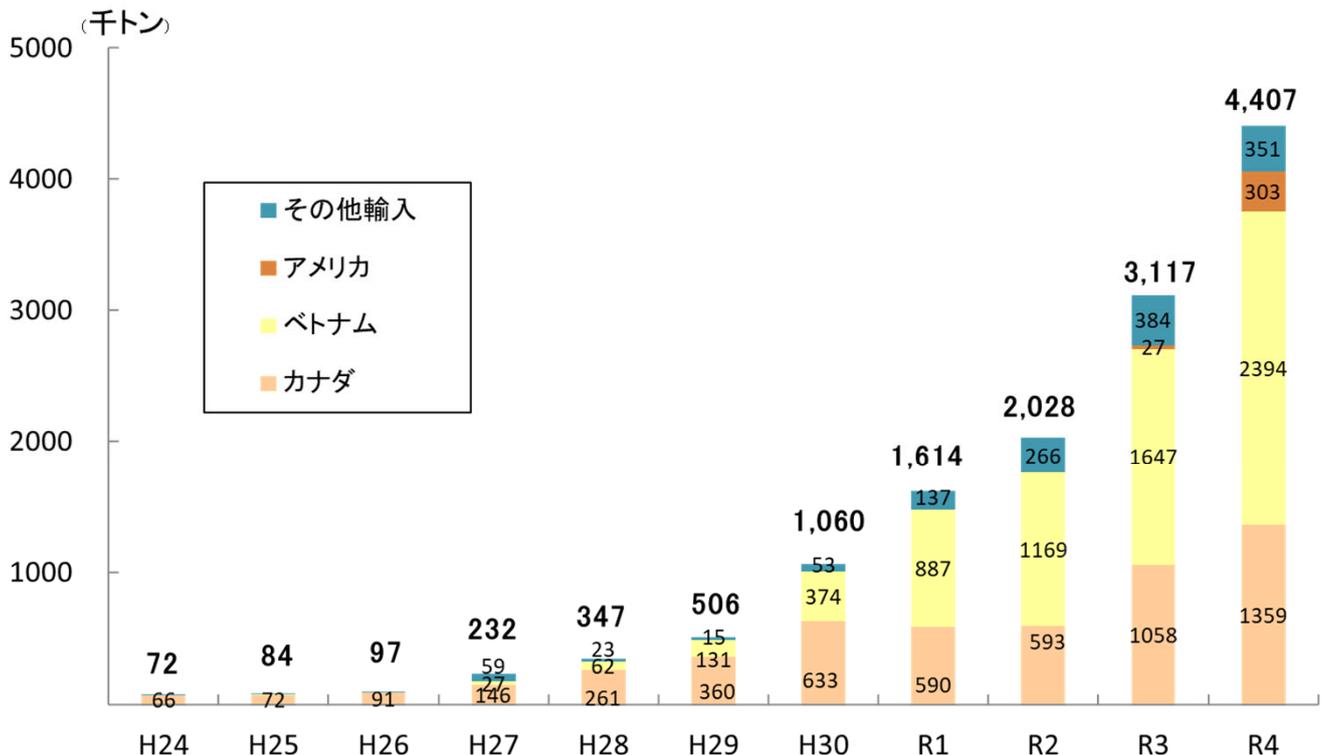
1. 国内の木質粒状燃料(木質ペレット)生産量及び工場数の推移

- 令和4年における木質粒状燃料(木質ペレット)の国内生産量は、15.8万トン(前年比0.2万トンの増)。(輸入量と合わせた総供給量(456.5万トン)の3.5%)
- 令和4年における木質粒状燃料(木質ペレット)の工場数は、136(前年比2工場の減)。



2. 木質ペレットの輸入量の推移

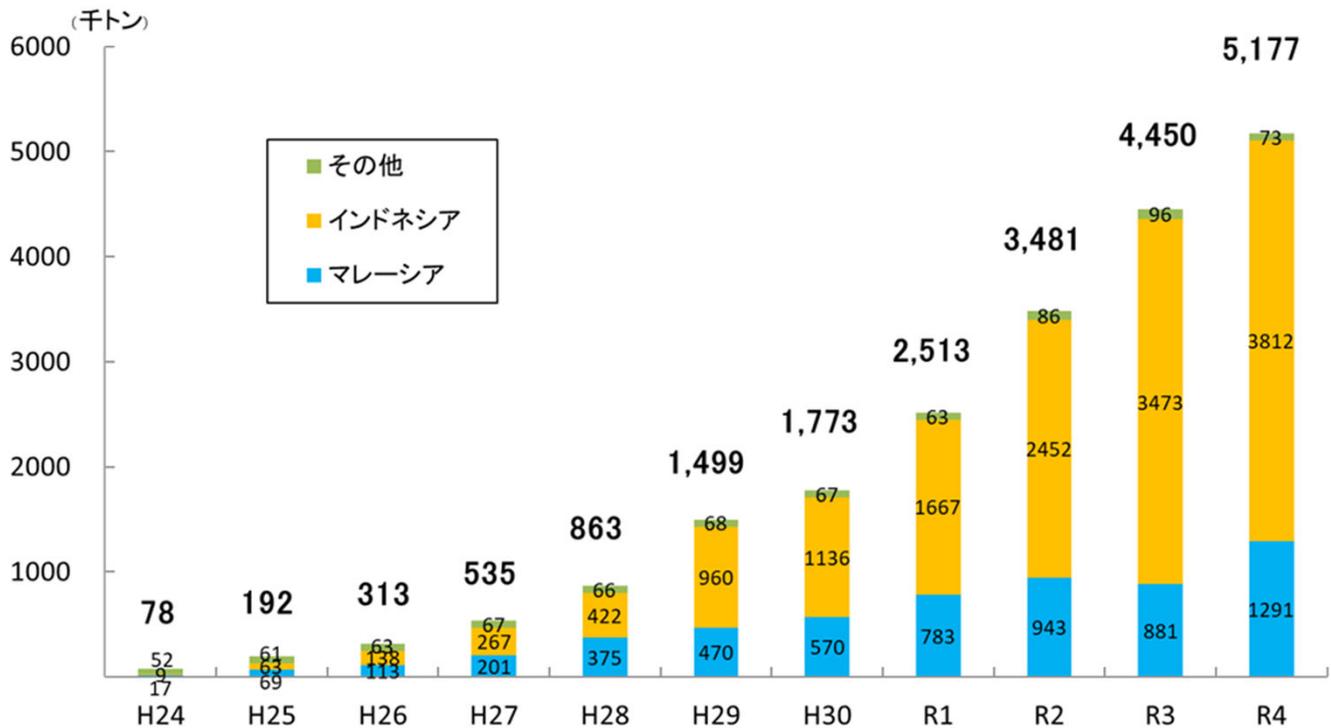
- 令和4年における木質ペレットの輸入量は、440.7万トン(前年比41.4%の増)。
- ベトナム、カナダ及びアメリカからの輸入量が9割を占める。



※輸入量は「貿易統計」における関税品目コード4401.31.000の合計。

3. PKSの輸入量の推移

- 木質ペレットと同じように使用されるPKS(ヤシ殻)の令和4年における輸入量は、517.7万トン(前年比16.3%の増)。
- 主な輸入先国はインドネシアとマレーシア。



※「貿易統計」における関税品目コード1404.90.200及び2306.60.000の合計。